

農林水産委員会で初質問

平成 28 年 10 月 27 日参議院農林水産委員会で皆さんから頂いている声を基に、農林水産省の山本大臣、磯崎副大臣及び政府参考人に対して質問を行いました。



農 土地改良事業の効果と展開方向

農業農村振興の土台を支える土地改良については、国の政策上、農業の体質強化対策に位置付けられているとの認識の下、土地改良事業に対する誤解を指摘し、その払しょくに努めることの重要性を強調した上で、TPP 関連対策における土地改良事業の位置付けと期待される効果、今後の土地改良事業の展開方向について政府の見解を求めました。



林 森林吸収源対策の安定的な財源確保と林業の成長産業化

林業については、地球温暖化対策においても極めて重要な役割を担っていることから、林業関係者の声を踏まえ、森林吸収源対策を進める上で必要な安定財源確保のための森林環境税（仮称）の早期実現を要望するとともに、林業の成長産業化を実現していくための政府の支援方針について見解を求めました。



漁 水産業競争力強化緊急事業の推進

水産業については、その活性化には浜の活力再生プランと広域浜プランの推進が重要であり、その中でも特に水産業競争力強化緊急事業の推進を求める水産業関係者の声の大きいことを強調した上で、政府の具体的な対応方針について見解を求めました。



質疑の詳細は、「参議院インターネット審議中継」をご覧ください。 <http://www.webtv.sangiin.go.jp>

現場の実態や声を大事にしながら取組めます。

今後もあらゆる機会をとらえ、全国各地の現場の声を背景に、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」を創るため、あくまでも現場主義、地域主義を基本として、国政の中で積極的に活動していきます。

参議院議員 進藤金日子



毎日元気に活動しています。



11月18日参議院環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員会で参考人に対し、今後の農業政策のあり方等に関する質問を行いました。



平成29年度予算の確保について、11月8日に安倍総理に、11月21日には山本農林水産大臣に対し、各県の方々とともに要望しました。



全国各地で国政報告会等を開催するなど、国会の合間をぬって全国を飛び回っています。11月27日には、故郷の秋田県大仙市で報告を行いました。



11月28日に「農業農村整備の集い」(全国土地改良事業団体主催)において、全国各地の水土里ネットの方々の熱い思いをひしひしと感じつつ挨拶を行いました。



皆様からたくさんの質問や激励をいただいています。
代表的なキャッチボールをご紹介します。



予算不足でほ場整備事業の工期が大幅に延びそうです。農地利用の集積や農業機械等設備の準備に目処がつかえません。本当に困っています。(東北・農家)



予算確保が優先課題です。昨年度も本年度も補正予算を確保して早期事業完了に努力します。同時に当初予算の確保にも全力を尽くします。



水路の老朽化とため池の耐震に不安があります。予算不足と事業化に向けた手続きに時間を要しており、困っています。(九州・農家)



防災減災対策の予算をしっかりと確保し、手続きの簡素化等も土地改良制度の見直しの中で対応できるよう努力します。

皆様のご意見や感想をお聞かせください。お待ちしております。

参議院議員 進藤金日子事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館719号室
電話：03-6550-0719 FAX：03-6551-0719



全国各地の現地に足を運び、現場の実情を調査し、地域の要望に耳を傾けています。経営体育成基盤整備事業の現地で施工状況を確認し、農作業の効率化や維持管理費用の縮減等について意見交換を行いました。



毎日の活動については、進藤かねひこ公式サイトをご覧ください。 <http://www.shindo-noson.jp>